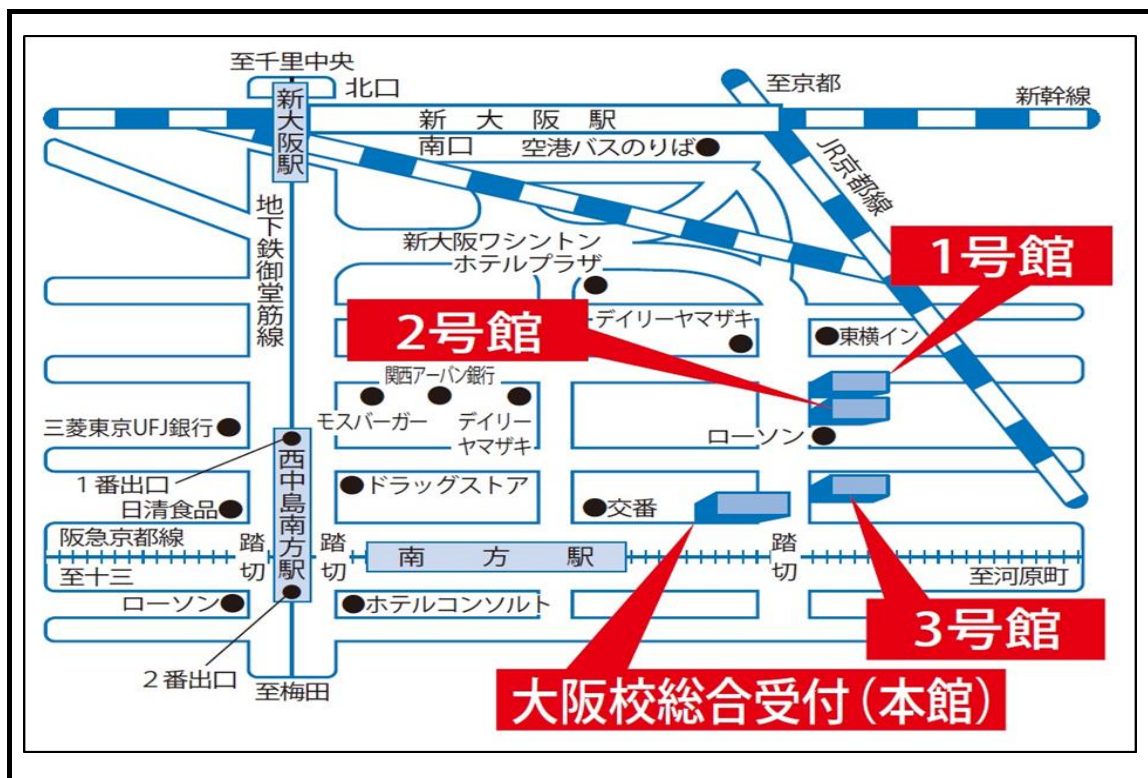


訓練コース内容

識別コード	22L0414	訓練コース番号	5-04-27-207-05-0107
訓練科名	長期高度人材育成コース(保育士養成コース)(2年)		
訓練期間	令和4年4月1日(金)～令和6年3月29日(金)		
訓練実施校名	大阪保育こども教育専門学校		
所在地	大阪市淀川区西中島3-8-12		
電話番号	06-4806-8633	受付時間	9:00～17:00
事前説明会日時	第1回 2月10日(木) 14:00～		
	第2回 2月18日(金) 14:00～		
選考試験日	3月8日(火)14:00～		
試験科目	筆記(諸論文)、個別面接		
入校に必要な最終学歴	高等学校を卒業した方又は高等学校卒業者と同等以上と認められる方。		
最寄り駅	Osaka Metro御堂筋線 西中島南方駅(徒歩4分・距離0.35km)		
	阪急京都線 南方駅(徒歩4分・距離0.29km)		
	JR 新大阪駅(徒歩8分・距離0.7km)		
備考	通常は不要ですが、コロナ禍による緊急事態宣言時など、変則授業を実施させざるを得ない場合は、IPADやパソコンなどの端末、ネットワーク環境、ZOOMなどのコミュニケーションアプリが必要となります。		

【最寄り駅からの地図】



委託訓練カリキュラム

訓練科名	保育士養成コース(2年)		就職先の 職務・仕事	保育士
訓練期間	令和4年4月1日～ 令和6年3月29日(24か月)			
訓練目標	指定保育士養成施設において、保育士養成課程を中心に、講義、演習、実技及び実習により、保育に関する専門的知識と技術を習得する。			
仕上がり像	保育士資格(国家資格)を有する専門的な人材として、保育所や児童福祉施設等において正職員として就職して活躍できる人材。			
訓練概要	厚生労働省認可指定保育士養成施設として定められた養成課程科目(講義、演習、実技及び実習)を通じて保育士として必要な専門的知識や技術を習得することを目的としている。その中でも実技系を中心に、一人で実践出来る事を目的としたカリキュラム構成としている。保育施設実習前のシミュレーション実習や日常的なピアノ実習において確実な技術習得が一例である。子どもたちが子どもらしく振る舞える実践力の高い保育士を目指す。			
領域	形態	科目	科目の内容	時間
教養課程	講義	健康科学	生活習慣等が健康に与える影響を学ぶ。	15
	実習	スポーツ(実技)	スポーツ能力の向上、自己の健康管理。	30
	講義	一般教養	読解力・作文能力を養う。	30
	演習	情報リテラシーと処理技術	パソコンの基本知識及び基本的操作技術。	60
	講義	ビジネス教養	一般知能科目及び一般知識科目。	30
保育の本質・目的に関する科目	講義	保育原理・保育原理Ⅱ・教育原理	保育者となるための基本的な考え方。	90
	講義	子ども家庭福祉・社会福祉	児童家庭福祉制度及社会福祉の体系とその役割。	60
	講義	社会的養護Ⅰ	社会的養護と児童家庭福祉の関係。	30
	講義	保育者論	保育者としての使命感。	30
	講義	子ども家庭支援論	家庭支援の意義と役割。	30
保育の対象の理解に関する科目	講義	保育の心理学	保育実践にかかわる心理学の知識。	30
	講義	子ども家庭支援の心理学	家庭支援の意義と役割の理解。	30
	講義	子どもの保健	乳幼児の健康管理の医学的な基礎知識。	30
	演習	子どもの理解と援助・子供の理解と援助Ⅱ	子どもの心身の発達と保育実践。	60
保育の内容・方法に関する科目	講義	子どもの食と栄養	子どもの食生活、栄養に関する基本的知識。	60
	演習	保育内容総論	「保育の目標」、「保育の内容」の関連。	30
	講義	保育の計画と評価	保育の計画と評価の基本を学ぶ。	30
	演習	保育内容(健康、人間関係、環境、言葉、表現)	子どもの健康な心と体を育て「健康」、「自立心」、「表現力」等を養う。	150
	講義	乳児保育Ⅰ・Ⅱ	乳児保育の変遷と保育所等・家庭の現状。	60
	演習	造形表現1・2	創作(表現)の喜びを味わう。	90
	演習	音楽とリズム	音楽による基礎的な表現力を身に付ける。	30
	講義/演習	こどもと音楽・鍵盤奏法の基礎	音楽理論の基礎を学習する。	75
	演習	子どもの健康と安全	発達段階別の運動負荷による身体影響。	30
	演習	障害児保育	障害児保育の理念や歴史的変遷。	60
	演習	社会的養護Ⅱ	児童の権利擁護と保育士の倫理及び責務。	30
	演習	子育て支援	保育相談支援の意義と原則。	30
	講義	言語表現	発達段階に応じた教材の選び方を学ぶ。	30
	演習	身体表現	子どもの健康な心と体を育てること。	30
	演習	音楽表現1	音楽表現に必要な技術とその方法論を学ぶ	30
演習	鍵盤奏法の応用	歌唱指導方法を身につけることを目指す。	60	
保育実習	実習	保育実習Ⅰ①・Ⅰ②	保育士の職務、関連職員との連携。	160
	演習	保育実習指導Ⅰ①・Ⅰ②	実習を円滑に進めるため知識・技術・態度。	60
	実習	保育実習Ⅱ又は保育実習Ⅲ	乳幼児への理解、保育士の職務等。	80
	演習	保育実習指導Ⅱ又はⅢ	乳幼児に対する更なる理解を深める。	30
総合演習	演習	保育実践演習	現状分析・検討、課題解決のための対応や判断方法。	60
その他科目	講義		安全衛生(必須)。	3
	講義		働くことの基本ルール(必須)。	3
就職支援	講義	一般教養に含む	就職担当者によるガイダンス等。	
	講義	ビジネス教養に含む	履歴書、面接指導、トレーニング等。	
訓練時間総合計				1776 時間
学科	606 時間	実技	1170 時間	就職支援 (学科に含む) 時間